

P T A 会報

賓根

編集・発行 No.139

**奈井江商業高校
P T A 事務局**

 奈井江町南町2区
 TEL 0125-65-2239
 FAX 0125-65-2350

卒業生の皆さんへ


 P T A 会長
 井添 誠 二

奈井江商業高校卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。PTA役員および保護者の一人として卒業の日を迎えられることを共に喜び、心からお祝い申し上げます。

今年度は2年生が不在という緊急事態の中で、卒業生の皆さんが中心となり、奈井江祭を始めとする様々な行事で生き生きと活動する様子は、私も身近で見させてもらいました。特に今年度は最上級生として、1年生の模範として頑張ってくれたことに敬意を表します。

また、保護者の皆さんにおかれましては、生徒の頑張りに陰日向と支えていただき、心より感謝申し上げます。

さて、卒業生の皆さんは4月からは就職して社会の一員として活躍される人や、専門学校・大学・短大に進学し、より深く専門的に学習される人それぞれ進む道は違います。決して自分を見失うことなく、地域社会の発展の一翼を担っていただきますよう、今後の活躍を期待しています。

奈井江商業高校は令和10年3月に閉

校を迎えますが、皆さんの足跡は、商業の専門学科の高校で学習活動や資格取得に励み、しっかりと残されています。伝統ある母校を卒業した自信と誇りを大切にしてください。

皆さんの環境は、今までは保護者や周りの人達が守ってくれました。支えてくれる仲間がいました。それは時にはわずらわしく「うざい」と感じたかもしれませんが、しかし、これからは自分の意志で行動することが求められます。それは自由な選択できる幅が広がると同時に果たさなければならぬ義務と責任も大きくなります。

若い皆さんがこれからこの義務と責任を果たし、生きていくためには様々な困難や悩みにおつかることがあると思います。自分自身で判断し行動していかなければなりません。つらいこともたくさんあると思います。しかし、皆さんはこの奈井江商業高校で専門的知識や技術、自立する心、協力や連帯の大切さ、努力することなど多くのことを身に付けてきました。これらの学んだことを糧にして知恵を絞り、行動し、チャレンジ精神を忘れずに乗り越えていってください。

末筆になりましたが、これまでの保護者の皆様から本校及びPTA活動にお寄せいただきましたご支援とご協力に感謝申し上げます。心から御礼申し上げますとともに、お上げ様の卒業にあたりお祝い申し上げます。

あつという間の3年間


 校長
 山田 仁 樹

私が本校に赴任して3年目になりました。教頭時代にも合わせると計5年間は本校にお世話になりました。その歳月は長くもあり、後悔や反省ばかりが思い出されますが、特にこの3年間は苦しい思い出も多く、最も辛かったのは本校が閉校になると決定したことでした。このことについては今でも「もつとできた」とはあつたのではないかと、後悔ばかりが頭をよぎります。本校を取り巻く関係者の方々、卒業生の皆さん、奈井江町長を始め、相澤教育長や支えてくださった地域の皆様、そして井添PTA会長を始め、保護者の皆さんを落胆させてしまったと思います。何より生徒の皆さんが悔しい思いをしたと思います。誠に申し訳ありません。

今振り返ると本校の教職員と生徒の頑張りや学ばせてもらった3年間だったと感じています。3年生は日々の自分と向き合いながら大きく成長を遂げ、今は進路実現を目標に頑張りつつも最高

学年として、試行錯誤しながら学校祭などの行事を成功に導いてきました。スポーツレクでもスポーツマンシップを重んじ、後輩達の見本となりました。12月12日には3年間探究活動してきた成果を本校としては初めて奈井江町の公民館を本校としていただき、広く地域の方々にも発表する「課題研究発表会」を行いました。

1年生は2年生が不在ということもあり、現在では生徒会も1年生だけで担い、互いを尊重し合う学校生活を続ける中、探究活動でも本校では初めてキュウリの植栽体験や田植、稲刈り体験など体験型の活動を多く取り入れ、奈井江町を知る活動もしています。そしてこのように充実した学校生活を確立するために、必ず先生達の見えない努力が背景にあります。先生方や生徒の皆さんを見てみると、私は、小さい頃夢中になっていたテレビで見ていたヒーロー達を見ているように、私はそのヒーローから「あきらめない心」や「立ち向かう勇氣」や「支え合う力」を知らず知らずのうちに学んでいました。本校にいる3年間は私の原点である少年時代の「学び」を思い出させてくれたことに感謝します。そして、生徒の皆さんや保護者の皆さんにとつて他の学校では体験できない楽しい3年間だったと感じてもらえるように、できることをコツコツと実現していきたいと考えております。これからもご協力のほど、何とぞよろしくお願い致します。

令和6年度 PTA・文体後援会活動報告

4月8日	奈井江商業高等学校PTA・文体後援会入会式
4月24日	奈井江町PTA連合会総会（道添教頭出席）
4月20日	奈井江商業高等学校PTA・文体後援会総会
5月22日	高P連合会PTA・文体後援会役員会
5月27日	高P連合会PTA・文体後援会役員会（道添教頭出席）
6月8日	北海道高等学校PTA連合会入会式（北見市）井添会長、校長、井添会計監査出席
井添PTA会長、表彰される	
6月19日	第2回 PTA・文体後援会役員会
7月2日	第3回 PTA・文体後援会役員会
7月14日	学校祭（模擬店・抽選会・打ち上げ花火）協力
9月27日	「賓根」139号発行
11月16日	高P連合会PTA・文体後援会（滝川市）教頭出席
12月3日	奈井江町教育の明日を考える集い
3月1日	兼 奈井江町PTA連合会研修会
3月14日	（賓根）139号発行
3月14日	第4回 PTA・文体後援会役員会（予定）

時間



3学年 担任
一ノ瀬 亜澄

15名のうちの子たち、卒業おめでとうございます。保護者の皆様、卒業の門出を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。また、保護者の皆様からいただきました、これまでのご支援・ご協力に對しまして、深く感謝申し上げます。
8日。うちの子たちと過ごした日数です。1日8時間一緒に過ごした日数として、458時間27分16秒(6,389.60秒)の時間の中で何度(先生と話す)面倒くさい」と言われたか。私も何度「面倒くさい」と言うのやめて」と言ったことか。でも「面倒くさい」と言っただけ、とても充実した時間を過ごすことができました。



うちの子たちは「Z世代」と呼ばれるスマートフォンと一緒に育ってきた世代。多くの行動やコンテンツを楽しんだり、多くの情報を得るために「タイパ(タイムパフォーマンス)」を重視している世代だそう。この世代はYouTubeなどの動画を倍速視聴したり、ながら見(動画を見ながら別のことをする)をしたり、音楽はサビだけ聞くなど、限られた時間の中でいろいろなことをやらなければならぬ、とにかく時間がない忙しい世代のようです。(それは私と長々話している時間がないのもわかります(笑))

【タイパ】は「無駄な時間を省く」「効率的に時間を使う」。短い時間でいかに効果や満足度を得て、使える時間を増やすというこのようなのですが、よくいう「時短」でしょ。そう思ってしまうのは私だけでしょうか。時短は様々な世代が生活に取り入れていることであり、「Z世代」と呼ばれる子たちだけが「タイパ」を重視しているわけではなさそうです。時間平等に与えられている。君はどんな時間を過ごす?

時間は人間が平等に与えられている唯一のもの。無駄な時間を省いて作った時間で、君たちは何をしていますか? YouTube? TikTok? 何に時間を使うのか、何に価値を感じるのか、人によって違います。ただ、無駄だと思っていた時間が、将来とても大切な時間だったことに気づくときがあります。君たちには何度か話していますが、先生は教員になるために十二年かかりました。年に二回しかない採用試験。落ちるたびに「また一年無駄にした」と思ったこともありましたが、でもその「無駄にした」と思った十二年間は、自分自身のスキルアップや、人との繋がりを作るために必要な大切な時間だったと思えます。その時間のおかげで、今こうしてみんなの担任として一緒に過ごす時間を過ごすことができたんですから。
【タイパ】もいいけど「そんなに急いでどこに行く?」YouTubeやSNSを否定するつもりはありません。ただ、「人と人との生のコミュニケーションに時間をかけてください。そうしてできた人との繋がりは、人生の財産になるはずだから。」【無駄な時間はない】(時間は裏切らない)時間を大切に。そして充実した素敵な時間を積み重ねながら、輝かしい未来に進んでいくてくれることを願っています。

3年間を振り返って

3年 富田 尚宏

私は充実した高校生活を過ごせたと思います。

1年目は、中学校とは異なっていて周りの人は大人びている人や教師と対立したりしている人と私が常識として思い浮かべていた高校生とは全然違っているなど今でもその驚きを感じています。

2年目で、一番印象に残っているのは学校祭のお化け屋敷です。私はお化け屋敷の改装や仕掛けづくりなどを1年生と3年生と共に行ってきたり、3年生は進路のことであんなに合ったりと色々な事情が重なり合っていました。2年生の私はなんとかして学校祭に間に合わせるために一人で作業を行いました。先生方の協力もあり学校祭前に終わらせることができた。これらを通して主体性が育まれたな



と思いました。

3年目では、体育祭が印象に残っています。1年生と3年生しかいない状況でしたが、皆一丸となって競い合いました。私達が卒業したら今の1年生が上級生なので、後輩を導けるようにこの思い出を参考にしたいだけだと思います。

この3年間は初めての体験や授業を受けてみて、楽しかったことや辛かったことも沢山ありました。社会に出るともっと嬉しいこともあれば、厳しいこと・辛いことが待ち構えているかもしれません。しかし、社会の重圧や理不尽に屈することなく私達が目指す未来や夢に向かって突き進んでいきたいと思っています。

今年度の進路活動を振り返って



進路指導部長
小泉 安司

コロナやインフルエンザ等の感染症が断続的に流行し、対応に苦慮する中で、今年度の卒業生の進路決定もマイペース派から積極派まで多岐にわたり、個人への対応には試行錯誤の連続でした。その中でようやくそれぞれの希望を達成に向け先が見えつつある状態になりました。

就職では、従業員不足に対応して、若手を採用したい企業が多く、その中から希望に合った求人を探し出すことがなかなかできなかった生徒が多く、二度、三度と受験を繰り返す中でようやく就職内定となった生徒もいた一方、自らの希望に初志貫徹して取り組み、早々と内定となった生徒もいました。
進学でも、「総合型選抜(面接や書類

(令和7年1月末現在)

向け取り組みたいです

も大きく変
を濁さずの
延路実現に

札幌大学

北海道情報大学

《短期大学》

國學院大學北海道短期大学

《專修·各種學校》

札幌スイーツ&カフェ専門学校

奈井江町

砂川市

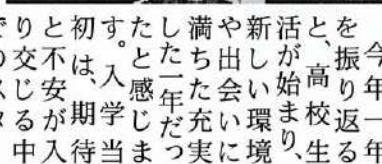
岩見沢市

旭川市

公務員

妹背牛町職員

1 年大櫛舞桜



トでしたが、少しずつ高校生活にも慣れ、今では自分自身が成長できたことを実感しています。

特に印象に残っているのは、新しい友達や先輩方との出会いです。授業や部活動を通じて協力し合い、時には競い合うことで、仲間との絆が深まりました。友達の存在は、日々の学校生活

		男	女	計	
進 學	大 學	3	0	3	
	短 期 大 學	1	0	1	
	專修・各種學校	0	1	1	
	合 計	4	1	5	
	未 決 定 者	0	0	0	
就 職	民間企業	空知管内	2	1	3
		道 内	0	1	1
		道 外	0	0	0
	公 務	員	0	1	1
		合 計	2	3	5
	未 決 定 者	4	0	4	
進 路 未 定 者		1	0	0	

		男	女	計	
進 学	大 学	3	0	3	
	短 期 大 学	1	0	1	
	専修・各種学校	0	1	1	
	合 計	4	1	5	
	未 決 定 者	0	0	0	
就 職	民間企業	空知管内	2	1	3
		道 内	0	1	1
		道 外	0	0	0
	公 務	員	0	1	1
		合 計	2	3	5
	未 決 定 者	4	0	4	
進 路 未 定 者		1	0	0	

を楽しくし、支え合う大切な力になっています。

勉強面では、授業のスピードや内容が中学校とは大きく異なり、最初は戸惑うこともありましたが、しかし、予習復習を習慣づけて、分からないことを先生や友達に積極的に質問することです、少しずつ成績が伸び、自信に繋がりました。

また、学校行事や部活動、生徒会にも積極的に取り組んだ一年でした。学祭やスポーツレクでは、クラスメイトと協力しながら目標を達成する喜びを味わいました。

この一年で、私は「挑戦することの大切さ」と「支え合う仲間」の大切さを知ることができました。来年はさらに自分の目標を明確にし、学業や部活動に全力で取り組みたいと思います。そして、高校生活を通して、人間として成長できるような努力を続けていきます。



〈弓 道 部〉

○令和6年度 空知地区高等学校弓道選抜大会

兼 第46回 北海道高等学校弓道選抜大会北北海道大会空知支部予選会 【9月7日(土) 芦別市】

1年 佐藤 綾那 8射1中

〈商業部〉

○令和6年度 北海道高等学校商業実務競技新人大会（フープ□競技） 【10月27日(日)札幌学院大学】

個人速度競技 1年 小川 晴幸 54位 1年 太田 侑宏 71位 (生徒数84人中)

〈科学部〉

○令和6年度 高文連理科・北理研・空教研理科 3団体合同研修会参加【9月19日(木)滝川市】



奈井江町役場見学(1年)



1日防災学校



生徒会新執行部認証式



カタリ場(3年)



情報大学見学(1年)



スポーツレク



ボウリングレク



課題研究発表会(3年)



身だしなみ講座(3年)